

令和3年度第1回月形町創生総合戦略審議会次第

日 時 令和3年8月3日（火）
午後4時30分
場 所 月形町役場大会議室

【委嘱状交付】

1 開 会

2 町長挨拶

3 委員紹介

4 正副会長の選出について

5 議 事

(1) 第2期月形町創生総合戦略事業の効果・検証等について

ア 令和2年度の施策実施状況について・・・・・・・・・・【3～18頁】

イ 重要業績評価指標(KPI)及び本町人口の推移について・・【19～24頁】

(2) 第2期月形町創生総合戦略の変更について・・・・・・・・・・【25～27頁】

(3) 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果・
検証等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【当日配付】

(4) その他

6 閉 会

月 企 企 号
令和3年8月3日

月形町創生総合戦略審議会会長 様

月形町長 上 坂 隆 一

第2期月形町創生総合戦略事業の効果検証等に係る諮問について

このことについて、令和2年度の効果検証等に関し、月形町創生総合戦略審議会条例第2条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。

(企画振興課企画係)

令和2年度 月形町創生総合戦略事業実施状況一覧【R02-R06】

(R3.8.3)

基本目標	重要業績評価指標 (KPI)	施策事業	実施状況	所管1	
■基本目標1 産業を元気にして雇用を育むことにより、月形町に「にぎわい」を創る ○月形商工会の会員数 基準値：101会員 → 目標値：101会員 ○新規就農者数(5年間) 基準値：4人 → 目標値：6人	【施策①】地域産業の強化 ○卸売業・小売業の従業者数 基準値：220人 → 目標値：220人	1 中小企業者等支援事業	継続	企画振興課	
		2 商工振興事業(商工会への支援)	継続	企画振興課	
		3 中小企業振興対策事業(融資利子補給)	継続	企画振興課	
		4 プレミアム付き商品券発行事業	継続	企画振興課	
	-	-	-	-	-
	【施策②】農業の持続・発展 ○農家戸数 基準値：193人 → 目標値：185人 ○新規就農相談件数(5年間) 基準値：53人 → 目標値：50人 ○新規就農実習件数(5年間) 基準値：5人 → 目標値：6人	5 新規就農等招致促進事業(新規就農者への支援)	継続	農林建設課	
		6 農業生産振興事業	継続	農林建設課	
		7 農業改良事業	継続	農林建設課	
		8 農業人材力強化総合支援事業	継続	農林建設課	
		9 農業後継者養成事業	継続	農林建設課	
		10 就農支援事業	継続	農林建設課	
		11 集出荷施設新規整備事業【新規】	新規	農林建設課	
		12 米穀乾燥調製貯蔵施設増強事業【新規】	新規	農林建設課	
	-	-	-	-	-
	【施策③】福祉関連事業の就労推進 ○福祉関係事業への新規就業者数(5年間) 基準値：-人 → 目標値：5人	13 福祉従事者確保維持事業	継続	保健福祉課	
		14 福祉施設職員養成補助事業(仮称)【新規】 →福祉施設等就労定着支援事業	新規	保健福祉課	
-	-	-	-	-	
【施策④】地域ブランド化の推進 ○特産品の開発数(5年間) 基準値：0品 → 目標値：2品	15 月形ブランド開発支援	継続	農林建設課		
	16 6次産業化推進事業	継続	農林建設課		
	-	-	-	-	
■基本目標2 移住定住と交流により新たな人の流れを生み、月形町を「えがお」にする ○総人口に占める転入者数の割合(5年間平均) 基準値：4.03% → 目標値：5.00% ○観光宿泊者数(5年間) 基準値：3.2万人 → 目標値：3.2万人	【施策①】観光交流の推進 ○観光入込客数 基準値：11万人 → 目標値：13万人 ○観光関連の広域連携事業数 基準値：4事業 → 目標値：6事業	17 観光資源を活かしたPRの推進	変更	企画振興課	
		18 皆楽公園エリア再整備【新規】	検討	企画振興課	
		19 グリーンツーリズム推進事業	継続	農林建設課	
		20 南空知ふるさと市町村圏組合の連携事業の推進	継続	企画振興課	
	-	-	-	-	-
	【施策②】移住・定住の促進 ○民間賃貸住宅の建設戸数(5年間) 基準値：14戸 → 目標値：16戸 ○町外からの移住者数(5年間) 基準値：20人 → 目標値：30人	21 民間賃貸住宅建設支援事業【拡充】	継続	農林建設課	
		22 あんしん住宅補助事業	継続	農林建設課	
		23 定住化促進事業	変更	農林建設課	
		24 新規若者従事者への生活支援	継続	企画振興課	
		25 まちづくり推進事業(移住・定住促進対策)	拡充	企画振興課	
26 地域おこし協力隊事業		拡充	企画振興課		
-	-	-	-	-	
■基本目標3 安心できる子育て環境をつくることにより、若い世代の「きぼう」をかなえる ○出生数の合計(5年間) 基準値：67人 → 目標値：75人 ○再生産年齢(15~49歳)の女性人口 基準値：407人 → 目標値：407人	【施策①】出産の支援 ○妊婦超音波検査助成事業の利用率 基準値：100% → 目標値：100% ○出産に係る通院交通費助成事業の利用率 基準値：100% → 目標値：100%	27 不妊治療費助成事業	継続	保健福祉課	
		28 不育症治療費助成事業【新規】	R03実施	保健福祉課	
		29 妊婦超音波検査助成事業	継続	保健福祉課	
		30 出産に係る通院交通費助成事業	継続	保健福祉課	
		31 子育て世代包括支援センターの設置【新規】	R03実施	保健福祉課	
	-	-	-	-	-
	【施策②】子育て支援の充実 ○子育て支援体制に関する町民の満足度 基準値：27.5% → 目標値：30.0%	32 子育て支援の充実	継続	保健福祉課	
		33 認定こども園給食費助成事業【新規】	新規	保健福祉課	
		34 乳幼児等医療給付事業【拡充】	拡充	住民課	
		35 乳幼児等医療機関通院交通費助成【拡充】	拡充	住民課	
36 小児法定予防接種通院交通費助成【新規】		新規	保健福祉課		
-	-	-	-	-	
【施策③】教育環境の充実 ○町内高校入学者の割合 基準値：32.0% → 目標値：50.0% ○授業が楽しいと感じる児童生徒の割合 基準値：93.3% → 目標値：95.0%	37 英語教育環境の充実【拡充】	拡充	教育委員会		
	38 人づくり振興事業(月形高校生への人材育成支援)	継続	教育委員会		
	39 町外高校に在学する生徒への支援【新規】	新規	教育委員会		
	40 スポーツ・文化団体・サークル活動の支援(青少年)	継続	教育委員会		
-	-	-	-	-	
■基本目標4 快適で安心な暮らしを確保することにより、月形町で「ゆとり」を実感する ○総人口に占める転出者数の割合(5年間平均) 基準値：5.65% → 目標値：5.00% ○月形町への定住意向 基準値：53.4% → 目標値：60.0%	【施策①】地域公共交通の充実 ○路線バスに関する町民の満足度 基準値：14.4% → 目標値：30.0% ○町運行のバスに関する町民の満足度 基準値：22.7% → 目標値：30.0%	41 地域拠点化整備事業	検討	企画振興課	
		42 日常生活機能対策事業【拡充】	拡充	企画振興課	
		-	-	-	-
	-	-	-	-	-
	【施策②】日常生活支援の充実 ○独居高齢者の孤立死 基準値：0人 → 目標値：0人 ○雪対策の状況に関する町民の満足度 基準値：42.8% → 目標値：45.0% ○医療体制に関する町民の満足度 基準値：20.8% → 目標値：28.0%	43 ぬくもり福祉券発行事業	R03拡充	保健福祉課	
		(4) プレミアム付き商品券発行事業(再掲)	継続	企画振興課	
		44 ふれあい見守り推進事業	継続	保健福祉課	
		45 高齢者世帯等屋根雪除雪費用助成事業	継続	保健福祉課	
		46 除排雪体制の充実	R03拡充	農林建設課	
	47 地域医療の確保	継続	町立病院		
-	-	-	-	-	

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
1_産業	①地域産業の強化	1	中小企業者等支援事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎月形町中小企業者等支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業者等支援事業 ・ものづくり支援事業 ・ひとづくり支援事業 <p>【実績】</p> <p>[R01 0件]</p> <p>R02 起業者等支援事業 1件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・制度活用に向け、周知に努めていく。 ・対象者の枠を拡充するとともに、補助金の増額及び事業承継についての支援を検討する。 	企画振興課
		2	商工振興事業（商工会への支援）	<p>■R02[継続]</p> <p>◎月形商工会への補助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会への立入検査を毎年実施する。 ・月形商工会の事業内容を注視しつつ、今後も補助を継続していく。 	企画振興課
		3	中小企業振興対策事業（融資利子補給）	<p>■R02[継続]</p> <p>◎中小企業振興融資保証料補助金</p> <p>【実績】</p> <p>[R01 4事業所]</p> <p>R02 8事業所</p> <p>◎中小企業者等資金融資特別利子補給</p> <p>【実績】</p> <p>[R01 23事業所]</p> <p>R02 22事業所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していく。 	企画振興課
		4	プレミアム付き商品券発行事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎プレミアム付き商品券発行事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム率 R1 20% R2 30%（うち10%は新型コロナ対策の道費による補助） <p>【実績】</p> <p>[R01 @10,000円×3,000セット]</p> <p>R02 @10,000円×3,000セット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業効果を検証し、事業継続の可否を検討する。 	企画振興課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
	②農業の持続・発展	5	新規就農等招致促進事業（新規就農者への支援）	<p>■R02[継続]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊として受入 <p>◎新規就農受入支援事業交付金</p> <p>◎新規就農者経営開始資金貸付基金</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農実習 [R01 0件] R02 1件 ・新規就農 [R01 0件] R02 1件 ・農業後継者 [R01 0件] R02 0件 ・新規就農相談 [R01 5件] R02 18件 	<ul style="list-style-type: none"> ・JA、農業委員会、普及センター各機関と連携し、それぞれの分野での役割分担をしながら進めて行く。 	農林建設課
		6	農業生産振興事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎農業振興事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域特産品生産振興事業 施設園芸作物の生産施設等の整備に対する補助 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助団体 [R01 1団体] R02 2団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな特産品の開発、ブランド化、6次産業化、省力化につながる制度を検討する。 	農林建設課
		7	農業改良事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎農業改良協会</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成数 [R01 ケイ酸66件、堆肥52件] R02 ケイ酸87件、堆肥49件 	<ul style="list-style-type: none"> ・R3は助成を継続し、R4以降の実施について検討する。また、循環型クリーン農業推進事業（堆肥助成）に係る費用は、全て町が負担しているため、費用負担のあり方についても併せて検討する。 	農林建設課
		8	農業人材力強化総合支援事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎農業次世代人材投資資金補助金</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 1件] R02 2件 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農した者の支援について、農業公社と連携し進めていく。 	農林建設課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		9	農業後継者養成事業	■R02[継続] ◎農業後継者養成事業補助金 【実績】 [R01 0件] R02 0件 ◎農業後継者就農支援資金償還補助金 【実績】 [R01 1件] R02 1件	・農業後継者確保のため、今後も支援をしていく。	農林建設課
		10	就農支援事業	■R02[継続] ◎住宅家賃補助 【実績】 [R01 1件] R02 0件 ◎就農推進費補助 【実績】 [R01 1件] R02 0件	・農家戸数の維持（担い手の確保）のため、農業経営を開始しようとする者へ今後も支援していく。	農林建設課
		11	集出荷施設新規整備事業【新規】	■R02[新規] ・施設整備(建物) 面積：2,421㎡ 構造：鉄骨造 平屋建 ・用途 ミニトマト及びカボチャの選別・出荷	・R2に整備した施設を活用し、ミニトマトやカボチャの出荷能力の増強を図っていく。	農林建設課
		12	米穀乾燥調製貯蔵施設増強事業【新規】	■R02[新規] ・増設工事（機能強化） 籾摺調製装置、色彩選別機、搬送設備・集塵設備、電気設備 ・改修工事 湿式集塵機、全自動自主検査設備・シーケンサ、照明設備、カメラ、搬送設備	・R2に増強（機能強化）した施設を活用し、町内産米の品質と出荷能力の向上を図っていく。	農林建設課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
	③福祉関連事業の就労推進	13	福祉従事者確保維持事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎福祉施設等就労定着資格取得支援助成事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 [R01 2名] R02 4名 (福祉分野資格1名、運輸分野資格1名、研修2名) 	<ul style="list-style-type: none"> 制度活用に向け周知に努め、今後も継続していく。 	保健福祉課
		14	福祉施設職員養成補助事業（仮称） 【新規】	<p>■R02[新規]</p> <p>◎福祉施設等就労定着支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象経費 人材確保施策経費（職業安定所、ポスター作成等）、就労定着経費（家賃補助、通勤手当等） 助成額 補助額1/2(上限額50万円) <p>【実績】</p> <p>R02 6事業所</p>	<ul style="list-style-type: none"> 申請事業所すべてで、上限額の交付となっており、各事業所が就労定着、人材確保施策に数百万円単位の支出をしている。人材確保、定住化促進のため事業を継続していく。 	保健福祉課
	④地域ブランド化の推進	15	月形ブランド開発支援	<p>■R02[継続]</p> <p>◎農産物ブランド化推進事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 1件] R02 1件 	<ul style="list-style-type: none"> 生産者の所得向上に向け、農産物の高付加価値化（ブランド化）を目指し、新品目の開発、既存作物の高付加価値化を図っていく。 	農林建設課
		16	6次産業化推進事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎6次産業化推進事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 1件] R02 0件 	<ul style="list-style-type: none"> ブランド開発支援と併せて6次産業化を進めていく。 	農林建設課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
2_移住定住・交流	①観光交流の推進	17	観光資源を活かしたPRの推進	<p>■R02[変更]</p> <p>◎月形樺戸博物館 博物館の資料整備等のため、令和2年3月より継続雇用として学芸員1名(地域おこし協力隊)を配置</p> <p>◎月形皆楽公園 ・オープン延期(5/1→6/1) ・皆楽公園雪中キャンプ[新規] (月形町振興公社主催) 【実績】 来場者(R2) 7件</p> <p>◎イベントの実施 ・つきがた希望フェス[新規] (月形観光協会主催) 【実績】 来場者(R2) 150人 ・つきがたフォトコンテスト[継続] (月形観光協会主催) 【実績】 応募総数(R1) 267点 応募総数(R2) 129点 ※つきがた夏まつり中止</p> <p>◎その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各種イベント、PR事業等中止</p>	<p>◎月形樺戸博物館 ・博物館の資料等を整理し、来館者及び各種メディア等へのプロモーションの充実を図る。 ・日本遺産及び北海道遺産に係るPRグッズを製作し、PRを強化する。 ・民間事業者との連携</p> <p>◎月形皆楽公園 ・観光拠点である皆楽公園エリアの再整備について、年次計画の中で検討する。 ・R3の保養センター等改修基本設計に基づいた整備を踏まえた上でPRを実施する。</p> <p>◎イベントの実施 ・商工会等と協議しながら、イベント開発を検討していく。 ・月形観光協会と連携する。</p> <p>◎その他 ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、各種イベント、事業において観光資源を活かしたPRを推進する。</p>	企画振興課
		18	皆楽公園エリア再整備【新規】	<p>■R02[検討]</p> <p>・審議会の答申を踏まえ、皆楽公園エリア全体の再整備、あり方について検討</p>	<p>・R3に保養センター等改修基本設計業務を実施し、整備の方向性を決定する。 ・観光まちづくり構想、観光まちづくりプラン及び皆楽公園等周辺施設整備検討業務を踏まえ、一体感のある観光まちづくりを行う。</p>	企画振興課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
10		19	グリーンツーリズム推進事業	<p>■【継続】</p> <p>◎つきがたグリーンツーリズム運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 道内外の高校生を受入し農業体験を実施 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受入数 [R01 40名] R02 0名 <p>※新型コロナウイルスの影響により受け入れ中止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 受入農家の減少等、年々運営が難しくなっている。 R2は中止となったが、受け入れ可能となった場合は、感染対策を行い、事業の実施していく。 	農林建設課
		20	南空知ふるさと市町村圏組合の連携事業の推進	<p>■R02【継続】</p> <p>◎南空知ふるさと市町村圏組合事業</p> <p>4市5町で連携した事業を実施</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 6事業] R02 6事業 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと市町村圏組合の構成市町と歩調を合わせて進めていく。 	企画振興課
	②移住・定住の促進	21	民間賃貸住宅建設支援事業【拡充】	<p>■R02【継続】</p> <p>◎民間賃貸住宅等建設及びリフォーム補助</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 0件] R02 1件 	<ul style="list-style-type: none"> 町営住宅の入居資格に該当しない者の賃貸住宅供給環境が少ないことから、本制度の拡充により、総合的な住宅施策を推進する。 	農林建設課
		22	あんしん住宅補助事業	<p>■R02【継続】</p> <p>◎あんしん住宅補助</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 15件] R02 24件 	<ul style="list-style-type: none"> グループホームのほか生活困窮者受入住宅についても居住性の向上等を図るため補助対象とするよう検討していく。 	農林建設課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		23	定住化促進事業	<p>■R02[変更]</p> <p>◎快適な住まいづくり住宅補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築商品券交付 世帯員：3万円/人 →中学生以下世帯員：10万円/人 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築 [R01 5件(うち転入1件(1人))] R02 1件(うち転入1件(3人)) ・新築商品券交付 [R01 12人(うち転入1人)] R02 なし ・購入住宅(中古住宅) [R01 6件] R02 1件(うち転入2人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住定住の中心的な施策として、継続していく。 	農林建設課
		24	新規若者従事者への生活支援	<p>■R02[継続]</p> <p>◎若者就業促進家賃補助金</p> <p>【実績】</p> <p>[R01 11件] R02 10件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業評価を実施し、今後の支援のあり方や、より実効性のある支援制度について検討する。 	企画振興課
		25	まちづくり推進事業 (移住・定住促進対策)	<p>■R02[拡充]</p> <p>◎空き家・空き地バンク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2より固定資産税納税通知書に制度の紹介チラシを同封し、大幅に登録及び利用相談件数が伸びている。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録件数 [R01 4件(建物4件)] R02 27件(建物11件、土地16件) ・利用相談件数 [R01 4件] R02 14件 <p>◎分譲地</p> <p>【実績】</p> <p>[R01 0件] R02 0件</p> <p>◎情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPの充実 移住者向けの情報を集約したメニューを新たに新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・長年の課題であった不動産事業者がいないことによる住宅購入希望者への住宅・宅地供給情報の不足は、空き家・空き地バンクの充実により解消されつつある。しかし、賃貸住宅希望者においては、共働き世帯など、以前として町営住宅の入居資格要件に合わない方を斡旋する住宅や空き家情報が少なく、移住定住の課題となっている。 ・移住定住施策を推進するためには、住宅、雇用、医療、交通、教育など、「その地域で生活できる」という生活基盤の確立が前提となる。転入対策に偏ることなく、これら転出対策を着実に行うことが結果的に人口減少の抑制や住民の満足度の向上につながるものと考え、施策の検討を進めていく。 	企画振興課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		26	地域おこし協力隊事業	<p>■R02[拡充]</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊起業等支援補助金を創設(起業経費:上限100万円) ※特別交付税措置あり <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 採用数 <p>[R01 3名]</p> <ul style="list-style-type: none"> [観光振興(観光協会) 1名] [農業支援員 1名] [権戸博物館(学芸員) 1名] <p>R02 2名(農業研修員 2名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 特別交付税の交付要件に該当しない者は採用しない方針とする。 様々な業種において、地域おこし協力隊の募集・活用を検討していく。 	企画振興課
3_子育て	①出産の支援	27	不妊治療費助成事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎一般不妊治療費助成事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 <p>[R01 2名(出産0名、妊娠2名)]</p> <p>R02 2名(出産1名、妊娠1名)</p> <p>◎特定不妊治療費助成事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 <p>[R01 2名(出産0名、妊娠0名)]</p> <p>R02 2名(出産1名、妊娠0名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後も町内で出産、子育てを望む町民の支援策として継続する。 制度利用者からは、治療できる医療機関が札幌市であり、交通費助成を望む声が多い。 	保健福祉課
		28	不育症治療費助成事業 【新規】	<p>■R02[検討]</p> <ul style="list-style-type: none"> 不育症治療費助成をR3の実施に向けて検討 <p>【助成内容】</p> <p>不育症の検査及び治療の費用を助成(上限:10万円/回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> R3より実施する。 不妊治療費助成と同様、交通費助成についても検討していく。 	保健福祉課
		29	妊婦超音波検査助成事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎妊婦超音波検査助成</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 <p>[R01 13名]</p> <p>R02 24名(利用率100%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 他市町村でも実施している事業であり、本町でも利用率は高い。今後も結婚、出産支援策として継続する。 	保健福祉課
		30	出産に係る通院交通費助成事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎妊婦健康診査通院等支援事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者 <p>[R01 10名(出産者100%)]</p> <p>R02 13名(出産者100%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 申請数は妊娠届出数によって変動はあるが、妊娠届出者のほぼすべてが利用しており、継続を望む声が多い。 	保健福祉課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		31	子育て世代包括支援センターの設置【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ■R02[検討] ・ R 3より妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うため、設置を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ R 3に設置する。 	保健福祉課
	②子育て支援の充実	32	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■R02[継続] ◎認定こども園「花の里こども園」 定員80名 ・区分 1号認定 3～5歳児 幼稚園部分 2号認定 3～5歳児 保育部分 3号認定 0～2歳児 保育部分 【実績】 ・利用者 [R01 1号認定 11人] [2号認定 30人] [3号認定 27人] [計 68人] R02 1号認定 5人 2号認定 37人 3号認定 26人 計 68人 ◎子育て支援センター ※こども園を利用 【実績】 ・利用者 R01 819名 R02 1216名 ◎学童保育所 【実績】 ・利用者 R01 29名、一時保育14名 R02 25名、一時保育 6名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常保育及び給食費の無償化を実施し、保護者がこども園に預けやすい環境は整ってきているものの、利用児童は減少している。引き続き、保護者のニーズを把握し、事業を進めていく。 	保健福祉課
		33	認定こども園給食費助成事業【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ■R02[新設] ・ 3号認定保育料・給食費の無償化 これにより保育料等完全無償化（一時保育等除く） ※住民登録要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の実施により通常保育料の完全無償化となった。保護者の負担を軽減することで、子どもを安心して預けられる体制を継続する。 	保健福祉課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		34	乳幼児等医療給付事業【拡充】	<p>■R02[拡充]</p> <p>◎乳幼児等医療費助成事業 中学生まで→高校生まで</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給者 [R01 217人] R02 263人 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療体制の満足度の向上を目指し、子育て世帯のニーズに応える事業となるよう継続していく。 	住民課
		35	乳幼児等医療機関通院交通費助成【拡充】	<p>■R02[拡充]</p> <p>◎乳幼児等小児科医療機関通院交通費助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象機関を拡充 町外の小児科→町外の医療機関 (歯科、調剤薬局を除く) <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成回数 [R01 723回] R02 385回(223人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療体制の満足度の向上を目指し、子育て世帯のニーズに応える事業となるよう継続していく。 	住民課
		36	小児法定予防接種通院交通費助成【新規】	<p>■R02[新規]</p> <p>◎乳幼児等法定予防接種通院交通費助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 15歳以下 ・助成額 1,000円/回 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成回数 R02 43人 	<ul style="list-style-type: none"> ・R2は事業周知のため、保健師が乳幼児健診等で積極的に申請勧奨したことから、接種世帯の大半が申請していると思われる。 	保健福祉課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
	③教育環境の充実	37	英語教育環境の充実【拡充】	<p>■R02[継続]</p> <p>◎こども園にALTを派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児期から英語にふれ合う機会を設ける。 ・ 回数 月1回 <p>◎実用英語技能検定への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校 対象 準2級、2級 補助率 全額 ・ 月形高校 対象 2級 補助率 全額 <p>【実績】</p> <p>[R01 37名] R02 26名</p> <p>■R02[拡充]</p> <p>◎小学校へ非常勤講師を派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人数 1名 ・ 年間 576h→744h 	<p>・ 今後も英語に触れる機会を設けることで、言語や文化に対する理解を深めるとともに、ALTとの交流を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力を育成していく。</p>	教育委員会
		38	人づくり振興事業（月形高校生への人材育成支援）	<p>■R02[継続]</p> <p>◎人づくり振興事業</p> <p>○進学模擬試験受験料への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2年生 2回まで全額助成 ・ 3年生 3回まで全額助成 <p>○資格取得試験への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 全額又は半額 ・ 公務員模試等 ・ 珠算・電卓模試等 ・ 英検・介護初任者 <p>○進学奨励事業及び専修学校等奨励事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学 500,000円 ・ 短大 300,000円 ・ 専門学校 200,000円(福祉・医療) <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内高校入学者の割合 <p>[R01 40%(6/15人) R02 36%(5/14人)</p>	<p>・ 町内高校入学者の割合を高めるよう制度の活用に向けたPRを行う。</p>	教育委員会

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		39	町外高校に在学する生徒への支援【新規】	■R02[新規] ◎高校教育支援事業 ・対象者 町外の高等学校に在学する生徒 ・助成対象 模擬試験、検定試験及び各資格取得試験の受験費用 ・助成額 費用の1/2 【実績】 ・助成回数 R02 15人	・引き続き町内在住の町外に通学する高校生に対して模擬試験、検定試験等の受験費用を助成することにより、生徒の学習意欲を高め、進路の実現につながるよう助成を行う。	教育委員会
		40	スポーツ・文化団体・サークル活動の支援（青少年）	■R02[継続] ◎社会体育振興事業・芸術文化振興事業 ・補助率 3/4 ・対象者 スポーツ活動、文化・芸術活動 【実績】 ・申請件数 (R01 1件(うち文化0件)) R02 0件	・制度活用に向け、町広報紙へ掲載するなど周知に努めていく。	教育委員会
4_暮らし	①地域公共交通の充実	41	地域拠点化整備事業	■R02[検討] ◎地域拠点化整備事業 地域拠点施設整備等審議会からの答申を受け、整備のあり方の内部協議を実施	・「みんなが立ち寄り集う地域の安心と賑わいの空間（拠点）」の整備を具体的に進め、住民が整備イメージを共有出来るよう関係団体等と協力し進める。	企画振興課
		42	日常生活機能対策事業【拡充】	■R02[拡充] ◎地域公共交通活性化協議会 3回開催（うち2回文書開催） ・札沼線代替バス運営協議会 2回開催 ◎バス ・新型コロナウイルスの影響により、各路線の利用者数は低迷 ・4月1日に札沼線バス運行開始 ・中央バス月形線ダイヤ減便 ◎ハイヤー 乗り合いハイヤーの実証運行を実施	・新型コロナウイルスの影響による生活様式の変化や中央バス月形線の更なる減便等を踏まえ、新たな交通体制を協議会で検討していく。 ・各路線バスの利用促進のため、バス停や運行ルートの見直しを含めサービス向上を図る。 ・R3実施の定額ハイヤーの実証運行の結果を踏まえ、交通空白区域の解消と住民の新たな交通体制を整備していく。	企画振興課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
	②日常生活支援の充実	43	ぬくもり福祉券発行事業	<p>■R02[R03拡充]</p> <p>◎ぬくもり福祉券交付事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付率 [R01 84.1%] R02 82.9% ・ 利用率 [R01 87.2%] R02 89.2% ・ 利用目的(R02) ハイヤー・福祉有償運送 31.2% 温泉 14.0% 配食・除雪 1.0% 福祉施設店舗 53.8% 	<ul style="list-style-type: none"> ・ R3から札沼線バスの運賃の支払いに利用できるように拡充する。 ・ 今後も使用用途の拡充も含め、高齢者の健康増進及び外出支援につながる制度としていきたい。 	保健福祉課
		(4)	プレミアム付き商品券発行事業（再掲）	<p>■R02[継続]</p> <p>◎プレミアム付き商品券発行事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレミアム率 R1 20% R2 30%（うち10%は道補助） <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> [R01 @10,000円×3,000セット販売 プレミアム 6,000千円] R02 @10,000円×3,000セット販売 プレミアム 9,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業効果を検証し、継続の可否を検討する。 	企画振興課
		44	ふれあい見守り推進事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎ふれあい見守り推進事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見守りサポーター [R01 11人] R02 12人 ・ 孤立死 [R01 0人] R02 0人 <p>※見守りサポーターは社会福祉協議会を中心に、育成に努めているが、増加していない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、社会福祉協議会と連携し事業を推進していく。 ・ 担当者会議（月1回）、随時の情報交換により対象者の状況共有を行い、早期の支援につなげる。 ・ 行政区長、民生委員から地域の高齢者について情報収集を行い、新規対象者の把握に努める。 ・ 見守りサポーターを養成し、全ての地域に配置できるようにしたい。 	保健福祉課

令和2年度 創生総合戦略推進状況一覧

(令和3年度8月3日)

基本目標	施策	NO	事業名	令和2年度の評価等	今後の方向性等	担当課
		45	高齢者世帯等屋根雪除雪費用助成事業	<p>■R02[継続]</p> <p>◎屋根雪除雪助成事業</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績 [R01 0件] ・R02 4件 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯等の経済的支援及び生活の安全確保のため、引き続き事業を実施していく。 ・事業内容の広報掲載、IP告知、各会議での周知により事業の浸透を図る。また、スピーディな対応を行うことで屋根雪除雪への不安を解消し、実用性の高い事業とする。 	保健福祉課
		46	除排雪体制の充実	<p>■R02[R03拡充]</p> <p>◎除雪出動基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・降雪10cmから15cmで出動 ・道路パトロール強化 ・効率的かつ効果的な除排雪 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡視により道路及び公共施設の除雪状況把握に努める。 ・R3より除雪機械運転免許取得支援事業を実施し、効率的な除排雪計画と合わせて、不足する除雪従事者の確保と負担軽減を図る。 	農林建設課
		47	地域医療の確保	<p>■R02[継続]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の確保については、各職種とも充足しつつあり、引き続き職員の確保に努める。 ・一般会計からの繰出金は、H29をピークに減少しており、今後も収支の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・患者の減少や医師の確保等、町立病院の課題は多い。今後の町立病院のあり方について、状況に応じ随時検討していく。 ・医療専門職の確保は、ほぼ充足し、入院患者は30人前後で推移しており、当面、現行の病院形態を維持して運営することが必要と判断される。 ・引き続き、へき地診療所として社会医療法人等による指定管理者制度を活用した地域医療体制の移行についても調査研究を進める。 	町立病院

第2期月形町創生総合戦略 評価指標における進捗状況

(R3.8.3現在)

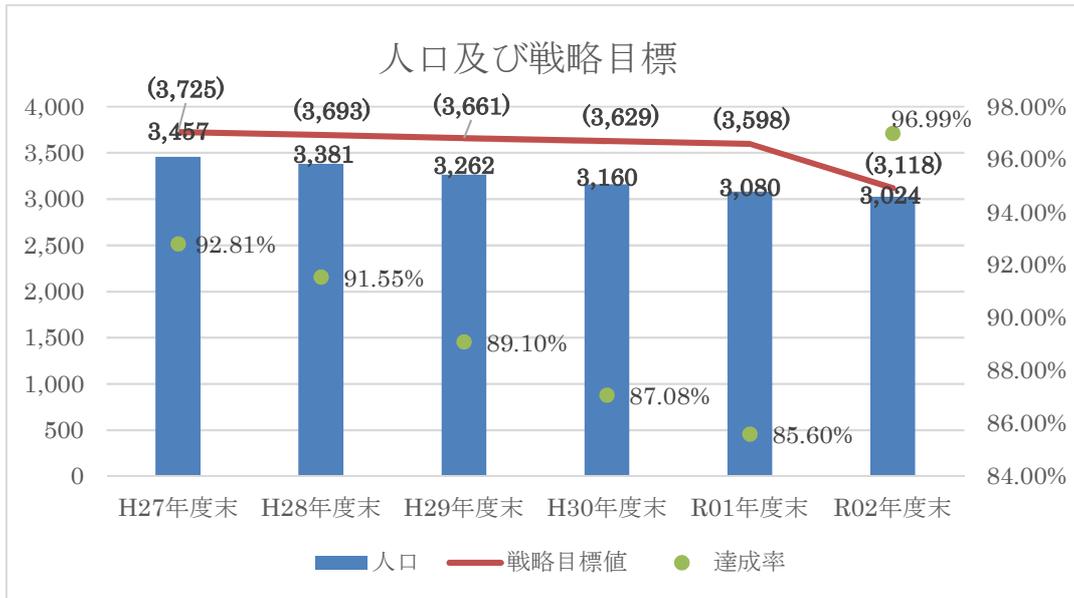
■基本目標1【産業を元気にして雇用を育むことにより、月形町に「にぎわい」を創る】							
施策	指標	項目	単位	基準値(R01)	実績(R02)	目標値(R06)	進捗率
全体	評価指標	月形商工会の会員数	会員	101	98	101	97.0%
全体	評価指標	新規就農者数(5年間)	人	4	1	6	16.7%
施策①	KPI	卸売業・小売業の従業者数	人	220	220	220	100.0%
施策②	KPI	農家戸数	戸	193	181	185	97.8%
施策②	KPI	新規就農相談件数(5年間)	人	53	18	50	36.0%
施策②	KPI	新規就農実習件数(5年間)	人	5	2	6	33.3%
施策③	KPI	福祉関係事業への新規就業者数(5年間)	人	-	4	5	80.0%
施策④	KPI	特産品の開発数(5年間)	品	0	0	2	0.0%

■基本目標2【移住定住と交流により新たな人の流れを生み、月形町を「えがお」にする】							
施策	指標	項目	単位	基準値(R01)	実績(R02)	目標値(R06)	進捗率
全体	評価指標	総人口に占める転入者数の割合(5年間平均)	%	4.03	3.59	5.00	71.8%
全体	評価指標	観光宿泊者数(5年間)	万人	3.2	0.4	3.2	12.5%
施策①	KPI	観光入込客数	万人	11	11	13	84.6%
施策①	KPI	観光関連の広域連携事業数	事業	4	3	6	50.0%
施策②	KPI	民間賃貸住宅の建設戸数(5年間)	戸	14	0	16	0.0%
施策②	KPI	町外からの移住者数(5年間)	人	20	10	30	33.3%

■基本目標3【安心できる子育て環境をつくることにより、若い世代の「きぼう」をかなえる】							
施策	指標	項目	単位	基準値(R01)	実績(R02)	目標値(R06)	進捗率
全体	評価指標	出生数の合計(5年間)	人	63	16	75	22.7%
全体	評価指標	再生産年齢(15~49歳)の女性人口	人	407	360	407	88.5%
施策①	KPI	妊婦超音波検査助成事業の利用率	%	100.0	100.0	100.0	100.0%
施策①	KPI	出産に係る通院交通費助成事業の利用率	%	100.0	100.0	100.0	100.0%
施策②	KPI	子育て支援体制に関する町民の満足度	%	27.5	アンケート未実施	30.0	-
施策③	KPI	町内高校入学者の割合	%	32.0	35.7	50.0	71.4%
施策③	KPI	授業が楽しいと感じる児童生徒の割合	%	93.3	アンケート未実施	95.0	-

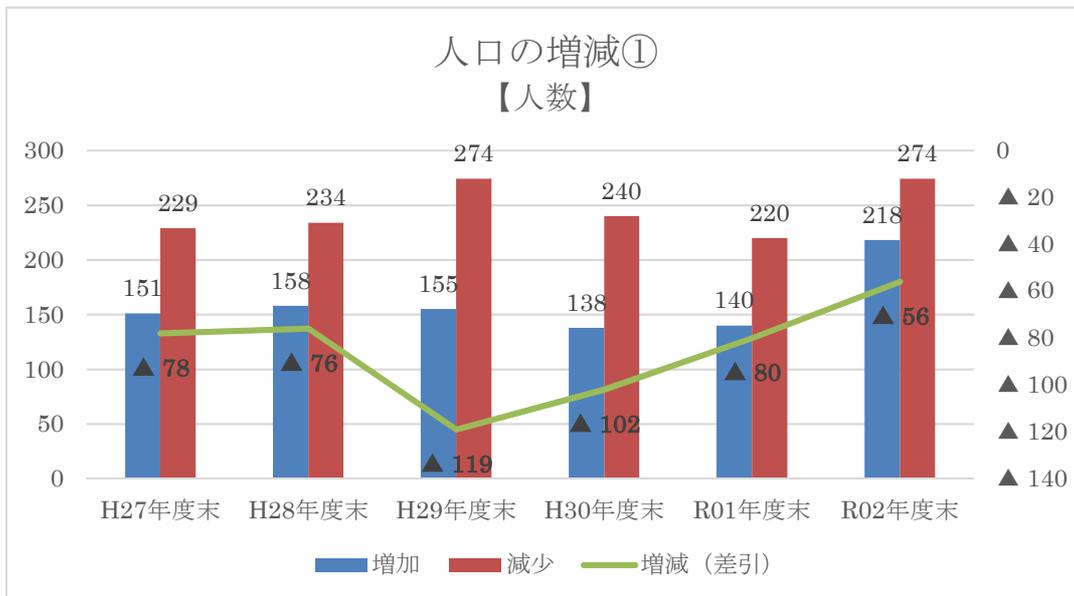
■基本目標4【快適で安心な暮らしを確保することにより、月形町で「ゆとり」を実感する】							
施策	指標	項目	単位	基準値(R01)	実績(R02)	目標値(R06)	進捗率
全体	評価指標	総人口に占める転出者数の割合(5年間平均)	%	5.65	5.66	5.00	86.8%
全体	評価指標	月形町への定住意向	%	53.4	アンケート未実施	60.0	-
施策①	KPI	路線バスに関する町民の満足度	%	14.4	アンケート未実施	30.0	-
施策①	KPI	町運行のバスに関する町民の満足度	%	22.7	アンケート未実施	30.0	-
施策②	KPI	独居高齢者の孤立死	人	0	0	0	100.0%
施策②	KPI	雪対策の状況に関する町民の満足度	%	42.8	アンケート未実施	45.0	-
施策②	KPI	医療体制に関する町民の満足度	%	20.8	アンケート未実施	28.0	-

本町の人口の推移について



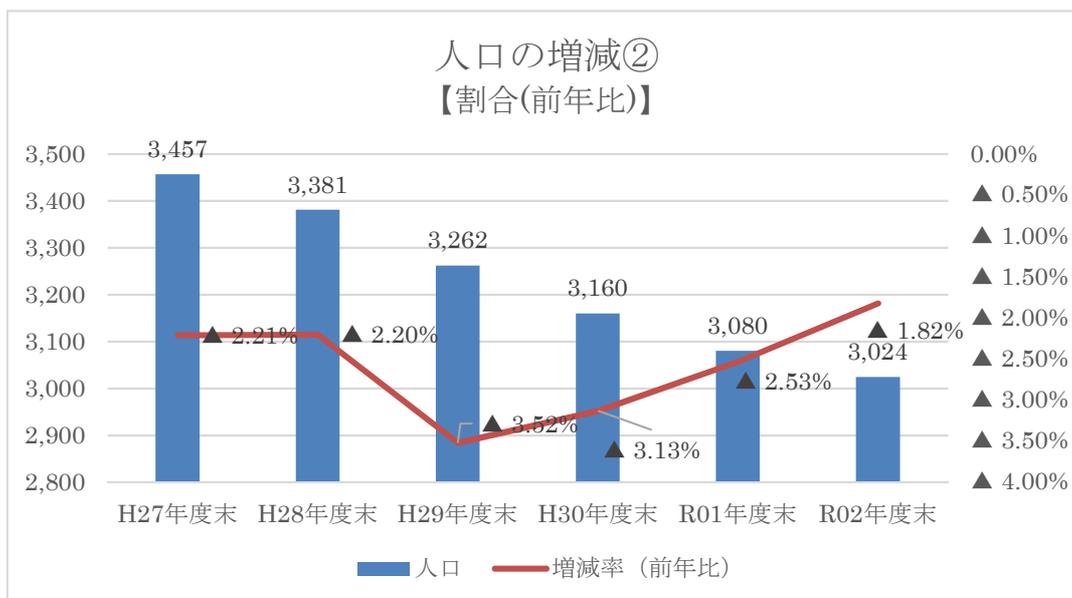
【出典：住民基本台帳】

- 令和2年度を始期とした第2期戦略の策定と合わせて人口ビジョンも改定し、新たな戦略目標値としたが、達成率は約97%と計画値を下回る状況となっている。
- 令和2年度末の人口3,024人には、新型コロナウイルス感染症関連で住民登録のあった刑務所被収容者も一定程度含まれている。刑務所被収容者を除く人口は2,951人となり、実質の達成率は94.6%で、人口減少に歯止めのかからない状況となっている。



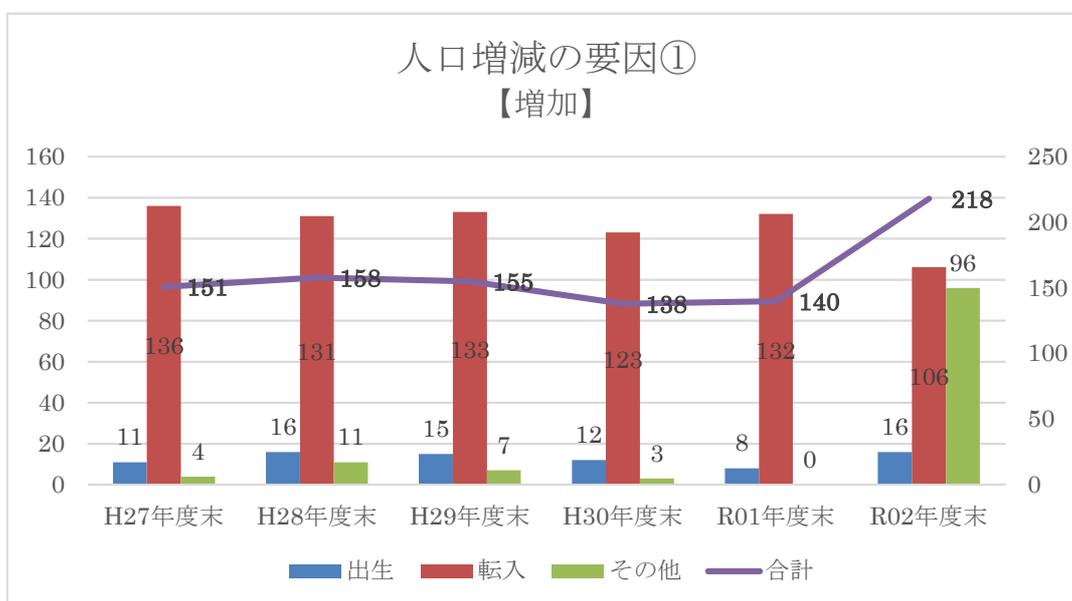
【出典：住民基本台帳】

- 出生と転入等を合わせた増加を死亡と転出を合わせた減少が恒常的に上回っている。
- 「増加」218人には、前述のとおり刑務所被収容者が含まれており、刑務所被収容者を除く実質の「増加」は122人となり、「増加」の減少傾向は続いている。同様に刑務所被収容者を除く実質の「減少」は247人となり、「減少」は横ばいとなっている。
- 刑務所被収容者を除く実質の「増減(差引)」は▲125人と、近年では一番厳しい状況となっている。



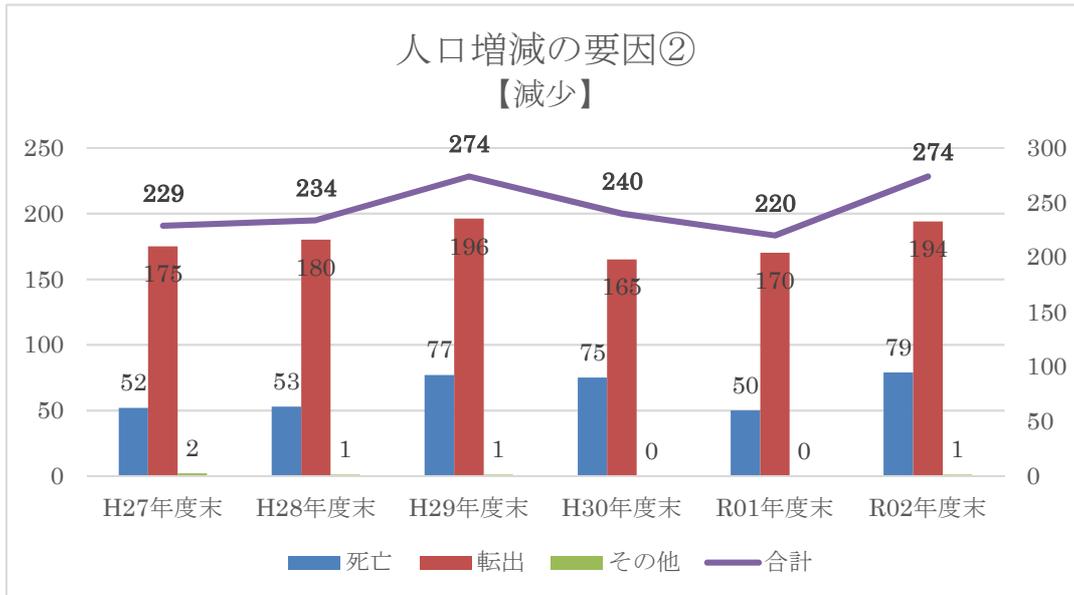
【出典：住民基本台帳】

- ・ 刑務所被収容者を除く人口は 2,951 人で、実質の「増減率 (前年比)」は▲4.19%となり、著しい減少となった。人口減少の速度にも歯止めはかかっている。



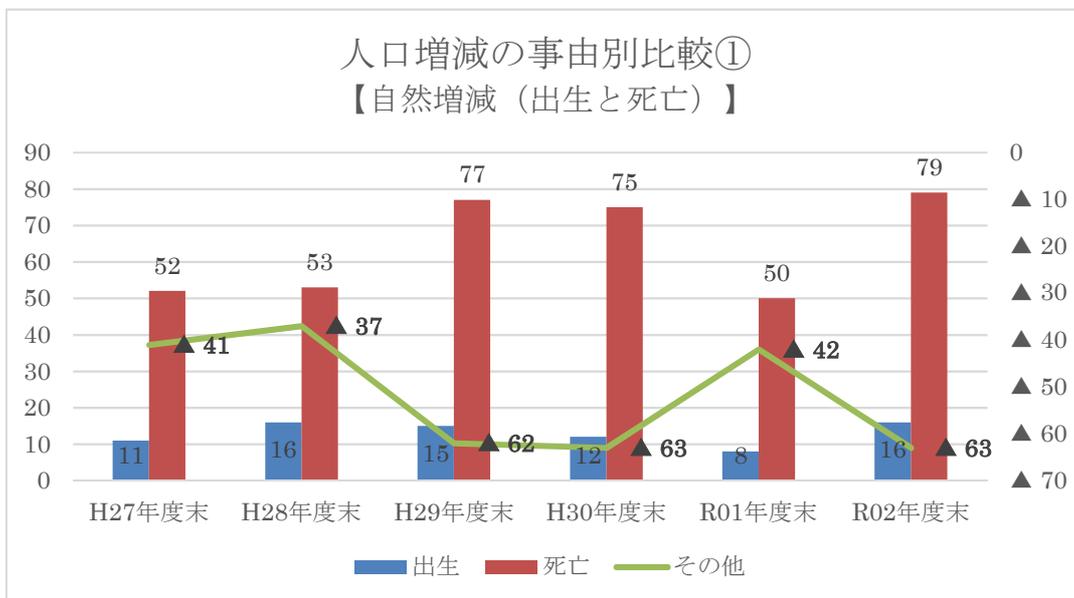
【出典：住民基本台帳】

- ・ 「その他」は、刑務所被収容者の住民登録による増加となっている。
- ・ 「出生」は近年では比較的多い状況にあるものの、転入は 106 人と大幅に減少している。特に再生産年齢（15～49 歳）女性人口における転入は、令和元年度の約半分の 24 人となっている。



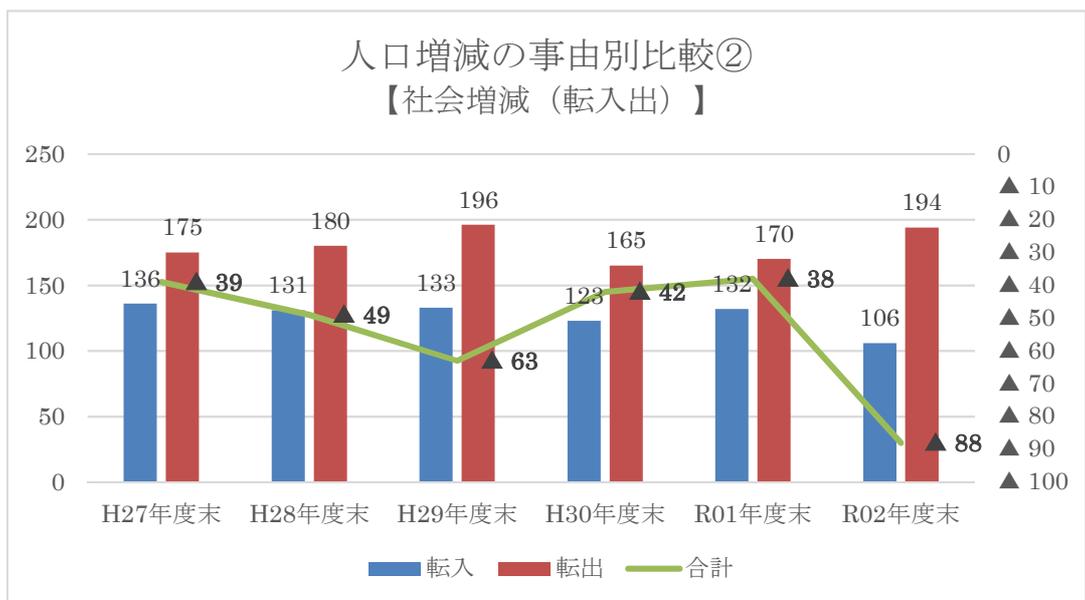
【出典：住民基本台帳】

- ・ 刑務所被収容者を除く転出は 167 人と、横ばいの傾向が継続しており、自然減も比較的高い位置で推移している。人口規模が縮小している中であって、減少率は増加している。



【出典：住民基本台帳】

- ・ 人口減少に伴う出生数の減少と高齢化率の上昇に伴う死亡数の増加により、自然増減による減少傾向は続いている。



【出典：住民基本台帳】

- ・ 転入と刑務所被収容者を除く転出 167 人の「合計」は△61人と、社会減は継続している。人口規模が縮小している中であって、減少率は増加している。

【総括】

- ・ 新型コロナウイルス感染症関連による刑務所被収容者の住民登録や転出の影響を大きく受け、住民基本台帳の登録人口による全体像の把握は難しい状況となっている。
- ・ 全体の傾向としては、自然減及び転出は横ばいのまま高止まりしており、転入の減少が顕著となった。特に再生産年齢（15～49 歳）の女性人口における転入の減少が著しく、雇用情勢など更なる原因の把握が必要と考えられる。

第2期月形町創生総合戦略 (案)

令和3年8月
月形町

施策③ 福祉関連事業の就労推進

基本方針
<p>○地域内の福祉関係への就業意識を醸成するとともに、人材不足が生じている町内の福祉系施設（障がい・介護、保育施設等）への就業を促進するため、資格取得支援を行います。</p>

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
福祉関係事業への新規就業者数（5年間）	—	5人

事業名	概要	担当課
福祉従事者確保維持事業	福祉施設等への就労定着の促進及び技能向上に必要な資格の取得を目指す者に対し、助成金を交付します。	保健福祉課 地域福祉係
福祉施設職員養成補助事業（仮称）福祉施設等就労定着支援事業【新規】	各福祉施設において奨学金等を活用し人材確保に努めている事業所に対し、助成金を交付します。	保健福祉課 地域福祉係

施策④ 地域ブランド化の推進

基本方針
<p>○農業者と商工業者、商工会や農協との連携のもと、地域資源等の活用や効率的な生産技術の導入により、新たな特産品や加工品の開発を促進し、ブランド化の推進と雇用の創出を図ります。</p> <p>○農産物を始めとする既存のブランド品についても、さらなる高付加価値化の検討や市場出荷と直売に対する支援を行うなど、消費者の定着や需要と販路の拡大を進めます。</p>

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
特産品の開発数（5年間）	0品	2品

事業名	概要	担当係
月形ブランド開発支援	本町における新たな農産物のブランドを創造するための取り組みを支援します。	農林建設課 農政係
6次産業化推進事業	農産物の生産・加工・販売までを有機的に結び付け、新たな付加価値を創造する取り組みに対し支援を行います。	農林建設課 農政係

施策③ 教育環境の充実

基本方針
○進展するグローバル化に対応する人材育成のため、ALTの増員等による外国語教育を手厚くするとともに、将来を担う青少年の学習、スポーツ・文化活動への支援の充実を図ります。
○地元月形高校への生徒に対する入学・通学費用の助成、各種模擬試験・資格試験への助成、海外への派遣などの育成支援を拡充することにより、 入学者の増加を図るとともに 、町内への就労についても促進します。
○町の魅力ある教育環境づくりに向けて、小中学校における教育の充実を図るとともに、月形高校が実施する独自の取組に対して支援を行います。
○町外の高校に在学する生徒が希望する進路の実現に向けた支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
町内高校入学者の割合	32.0%	50.0%
月形高校入学者数	19人 ※R01	20人
授業が楽しいと感じる児童生徒の割合	93.3%	95.0%

事業名	概要	担当係
英語教育環境の充実【拡充】	小学校での英語学習の本格実施に向けて、ALTや非常勤講師（英語）を含めたさらなる連携を行い、英語教育の充実を図ります。	教育委員会 学務係
人づくり振興事業（月形高校生への人材育成支援）	月形高校のPR活動及び入学奨励及び進学奨励事業により、月形高校入学者の増加に向けた支援を行います。	教育委員会 学務係
町外高校に在学する生徒への支援【新規】	月形町外の高校に在学する生徒に対する奨励事業により、資格取得費用や模擬試験受験費用の一部を助成します。	教育委員会 学務係
スポーツ・文化団体・サークル活動の支援（青少年）	青少年健全育成基金を活用した、各種学習会・スポーツ・文化等の体験活動に対して補助を行います。	教育委員会 社会教育係

○月形町創生総合戦略審議会条例

平成27年5月11日

条例第17号

改正 平成31年3月5日条例第1号

月形町創生総合戦略審議会条例

(設置)

第1条 まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条に規定する市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略について、重要な事項を調査審議するため、月形町創生総合戦略審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、又は意見を具申するものとする。

- (1) 月形町人口ビジョン及び月形町創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の策定に関すること。
- (2) 総合戦略に基づく施策の実施状況及び効果の検証に関すること。
- (3) その他総合戦略に関すること。

(組織)

第3条 審議会は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、町長が委嘱する。

- (1) 町の区域内の公共的団体及び関係機関の役員又は職員
- (2) 識見を有する者
- (3) 公募による者
- (4) その他町長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし、欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、会長が招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認める場合は、委員以外の者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

5 会議は、公開するものとする。ただし、会長が必要と認める場合は、非公開とすることができる。

(守秘義務)

第7条 委員その他会議に出席した者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、企画振興課において行う。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償支給に関する条例（平成13年月形町条例第19号）の一部を次のように改正する。

別表第1まちづくり推進会議委員の項の次に次のように加える。

月形町創生総合戦略審議会委員	日額	7,200
----------------	----	-------

附 則（平成31年3月5日条例第1号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。

令和3年度 月形町創生総合戦略審議会委員名簿

■任期：R03.08.03～R05.08.02

(R03.08.03現在)

No	役職	氏名	所属等	備考
1		竹田 紘一	月形町行政区連絡会議 議長	3-2(1)
2		福井 誠	月形町農業協同組合 専務理事	3-2(1)
3		廣野 いづみ	月形商工会女性部 部長	3-2(1)
4		目黒 隆紀	月形町教育委員会 委員	3-2(1)
5		尾崎 美世子	月形町社会福祉協議会 事務局長	3-2(1)
6		稲上 巧	(株)北海道銀行月形支店 支店長	3-2(2)
7		平畑 輝彦	北海道信用金庫月形支店 支店長	3-2(2)
8		谷川 松芳	北翔大学 非常勤講師	3-2(2)
9		新村 喜代美	月形町民生委員児童委員協議会 委員	3-2(2)
-		公 募	-	3-2(3)
10		山下 正志	月形町子ども・子育て会議 会長	3-2(4)
11		高畠 雄大	町への移住者	3-2(4)
12		高橋 宏城	つきがた友朋の丘 主任	3-2(4)
13		穴澤 義晴	特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター月形事業所 そらち生活サポートセンター 所長	3-2(4)